

## 下水米第1号

### ポンプ更新工事（米内沢処理区その1）

# 一 般 仕 様 書

第1章	総 則	.....	P. 1
-----	-----	-------	------

1. 適用範囲
2. 一般事項
3. 納品図書
4. 検査
5. 材料保管
6. 保証期間

第2章	機 器 設 備	.....	P. 2
-----	---------	-------	------

1. ポンプ

## 第1章 総 則

### 1. 適用範囲

本仕様書は、米内沢処理区に設置されている中継ポンプの更新工事に適用する。

### 2. 一般事項

- (1) 本仕様書に特に定めていない事項については、監督員との打ち合わせによるものとする。
- (2) 請負者は、工事施工にあたり諸法規を遵守しなければならない。
  - 1) 労働基準法
  - 2) 労働安全衛生法
  - 3) 建設業法
  - 4) 公害対策基本法
  - 5) 水質汚濁防止法
  - 6) 大気汚染防止法
  - 7) 悪臭防止法
  - 8) 下水道法
  - 9) 電気事業法
  - 10) 道路交通法
  - 11) 騒音規制法
  - 12) その他関係法令、条例
- (3) 請負者は、工事施工にあたり諸規格に準拠しなければならない。
  - 1) 日本産業規格 (JIS)
  - 2) 日本電機工業会標準規格 (JEM)
  - 3) 日本電気規格調査会標準規格 (JEC)
  - 4) その他関連の規格
- (4) 工事施工に必要な関係官公庁、その他の者に対する諸手続きは、監督員の承諾を得て、請負者において迅速に処理するものとする。

### 3. 納品図書

- (1) 納品図書は、製作仕様書、外形図、構造図、及びその他必要な図面より成り、各3部（返却用1部を含む）提出するものとする。
- (2) 納品図書に訂正があれば、その部分を明示した訂正納品図書を、前記要領で再提出するものとする。

### 4. 検 査

製作等において、組立完成後に性能試験を行い、現地において総合試運転を実施し、正常な運転が行われていることを確認するものとする。

### 5. 材料保管

工事の竣工まで、機器、材料の保管の責任は、請負者にあるものとする。

### 6. 保証期間

- (1) 機器の保証期間は、規定による引渡しを受けた日から1箇年とする。
- (2) 保証期間内に明らかに請負者の設計、製作、施工の不備に起因する故障が生じた場合は、請負者の責任において、直ちに修理または取替えをしなければならない。

### 7. 週休2日制工事

本工事は、北秋田市週休2日制工事（発注者指定型）である。

実施にあたっては、「北秋田市週休2日制工事実施要領」及び「秋田県週休2日制工事に関する建設部運用」に基づいて実施するものとする。

## 第2章 機 械 設 備

### 1. ポンプ

#### (1) 構造概要

本ポンプは汚水を圧送もしくは揚水するもので、水中において連続運転に耐える堅ろうな構造とすること。

ポンプは振動や騒音が少なく円滑に運転できると共に、特に有害なキャビテーション現象が発生しないような構造とすること。

#### (2) 各部の構造

##### (イ) 電動機部

電動機は乾式水中誘導電動機とし、連続定格E種絶縁モートルとする。

電動機保護のため、モートル内部にオートカットもしくはサーマルプロテクタ及び浸水検知器（電動機容量 1.5 kW以上）を装備するものとする。

##### (ロ) 本体

###### A) ケーシング

ケーシングは内部圧力及び振動等に対する機械的強度並びに腐食、磨耗を考慮した良質な製品とすること。

また、ケーシングは分解組立が容易であること。

###### B) 羽根車

羽根車は良質強靱なる製品とし、羽根車のバランスが十分に取られ回転時に振動、騒音を引き起こす原因にならない構造とする。

###### C) 主軸

主軸は電動機軸を延長したもので、伝達トルク及び振り振動に対しても十分な強度を有すること。

###### D) 軸封装置

軸封部にはメカニカルシールを用い、運転中、停止中を問わず異物がモートル内に侵入しないよう中間に軸封油を密封した二段構造とする。

また、シール等の取替は容易に行なえる構造とする。

###### E) 軸受

回転部質量および水中スラストは電動機に内装した軸受けにて支持するものとし、長時間の連続運転に耐え、円滑なる自己潤滑が出来る構造とする。